

小坂井 実 議員

清流クラブ

排水機能力を生かすため 弥富・鍋田ふ頭の浚渫を

問

この地域は、降った雨はもちろん、家庭で使用された水もまだまだ排水機に頼らなければ処理できない地域であることを踏まえ尋ねる。

- (1) 鍋田南部排水機場は、梅雨期や台風期に間に合うよう、3月末完成と聞くんが、現在稼働している排水機との能力差はあるのか。
- (2) 同時進行で内面護岸工事も施工しているが、水路の浚渫(しゅんせつ)の進捗状況は。



港湾・河川・運河などの底面を浚(さら)って土砂などを取り去ること。

- (3) 水路の浚渫と同時に排

水能力を生かすため排水口である鍋田港(正式名称:弥富・鍋田ふ頭)の浚渫が必要ではないか。

排水断面は確保されており、排水上の支障はない

答 開発部長

- (1) 新旧排水機ともに、毎秒11立米の排水能力であり差はない。
- (2) 鍋田導水路の浚渫は、県営湛水防除事業の鍋田2期地区として鍋田南部排水機場の更新と合わせて施工しており、27年度に完了する予定と聞いている。
- (3) 名古屋港管理組合から

は、土捨て場の確保や港湾機能のない区域への投資に対する費用対効果などから対応困難という回答であったが、引き続き浚渫の要望をしていく。

浚渫の必要性を県に確認したところ、鍋田1号樋門から鍋田4号樋門(しゅんせつ)の間は十分な排水断面が確保されており、排水上支障はないという回答である。



高さ4メートル×7.2メートル、中央に仕切りがあるため3.6メートル幅で2門。2段式で上段4.8トン、下段6.53トン、毎分0.3メートルのスピードで上下し開閉する。

鍋田4号樋門の閉門には電源が必要か

問

鍋田4号樋門は、港内から海へ出る樋門であり、台風時や津波警報が出された際は閉じると聞く。

- (1) 開閉はどこの要請で、どの段階で誰が行うのか。
- (2) 閉門には、どれぐらいの時間がかかるのか。
- (3) 閉門には電源が必要と

聞くが実際はどうか。

扉の自重降下により電源の必要はない

答 開発部長

- (1) 海岸管理者である愛知県が定める鍋田4号樋門操作規則及び細則により運用が定められており、樋門は常時開けてあり、全県または尾張西部に高潮警報が発表されたとき、伊勢・三河湾の大津波警報が発表されたとき、鍋田南部及び鍋田第2排水機場を管理する鍋田土地改良区の確認を得て、愛知県海部農林水産事務所の職員が操作を行う。
- また、弥富市、鍋田土地改良区から要請した場合も同様である。

なお、名古屋港内の埋立地に囲まれていることもあり、通常の台風程度では閉門しないと聞いている。

- (2) 1分以内に全扉が閉められると聞いている。
- (3) まず、樋門にあるロックを人力で解除し、扉の自重降下で自動的に閉じる仕組みになっているので電源

の必要はない。

後期基本計画にある総合運動公園の整備を

問

市の今後10年、20年先を読み、愛知県西部に弥富市ありの存在を示すような総合運動公園の整備を望むが市長の考えは。

26年度に基本構想を立てたい

答 市長

26年度に基本構想を立てたいと考えている。

シルバーに楽しんでいただけのグラウンドゴルフ場とか青少年の間で盛んなサッカーを行うことが可能な芝生のフィールドにし、フィールドを利用したさまざまなスポーツを集合させ、現在のテニス場や野球場を組み合わせて総合的に展開していきたい。